



火の用心！ 冬は火災の多い季節です

自宅・職場から火を出さないために



冬期間は空気が乾燥し、暖房機器の使用により自宅や職場など建物からの火災が増加します。暖房機器の適切な取り扱いなど、火災予防を心掛けましょう。また、職場などでは避難訓練の実施や消防用設備の使用方法について確認しましょう。

冬期間の火災原因と予防

1. たばこ → 寝たばこは絶対しない！
2. コンロ → 使用中は目を離さない！
3. 電気器具 → タコ足配線はしない！
4. ストープ → 近くに燃えやすいものは置かない！

問い合わせ先：消防本部 予防課 ☎83-1119

令和12年度以降のごみの広域処理の在り方検討

町は町内の一般廃棄物を広域処理している登別市と、同市の廃棄物処理施設（クリンクルセンター）の今後の在り方を検討しています。2000年（平成12年）4月に供用開始した同施設は、2010年度（平成22年度）からは計画的な延命化策を実施して、2029年度（令和11年度）まで稼働させる計画となっています。町は2020年（令和2年）3月末、バイオマス燃料化施設の事業を廃止、燃料ごみやペットボトルも同センターで処理しています。

2030年度（令和12年度）以降の施設の在り方については現在、町と同市で協議を進めており、2021年度（令和3年度）から施設や機器の機能診断を実施することになりました。この結果を受け、「再延命」と「新施設への更新」両面で検討し、2022年度（令和4年度）中に方針決定する予定です。



協議する戸田町長(右)と小笠原市長
(令和2年10月30日)

問い合わせ先：生活環境課 環境グループ ☎82-2265

家庭ごみで排出してはいけない廃棄物の問い合わせが大変多くなっています！

適切な分別をお願いします

家庭ごみで出せない禁止ごみ

- 建物の壁材、石膏ボード、タイル、ブロック、
- 有害性のある物、バッテリー、農薬とその容器、劇薬とその容器
- 危険性・引火性の灯油、ガソリン・オイル、アルコール、塗料（ペンキ）、ニスやシンナー

家庭ごみで出せる範囲

- ◎建材類：産廃廃棄物処理の扱いになります。(株)白老清掃(82-2319)に問い合わせてください。
- ◎有害性のあるもの：販売店・専門業者または許可業者に問い合わせてください。
- ◎危険性・引火性のあるもの：使い残りは新聞や布に染み込ませて、燃えるごみで出してください。
ガソリンやオイルは利用ガソリンスタンドをお願いします。

問い合わせ先：生活環境課 環境グループ ☎82-2265